

## 『第1回 あさひばし子どもの水辺協議会』を開催しました！

### 「旭橋」のほとりを「子どもの水辺」に「水辺協議会」が初会合

去る平成18年2月9日(木)、常磐公園内の「川のおもしろ館」・研修室で、「第1回あさひばし子どもの水辺協議会」が開催されました。

本協議会は、学校・市民団体・河川管理者の三者が連携し、旭橋周辺の河川敷に子どものための豊かな水辺をつくるために発足した組織で、旭川市教育委員会や地元小学校、市民・福祉団体、地域の市民委員会、旭川開発建設部などの委員で構成されています。

初顔合わせとなったこの日は、委員の各メンバーや、地域の市民委員会及び関連NPOより参加したオブザーバーなど計22名が出席。

会議冒頭で、旭川開発建設部治水課の羽山課長補佐が「すべての子どもたちが楽しく川とふれあい、大人になった時に、“ふるさとの川”として懐かしく思い出せるような川づくりを進めていきましょう」とあいさつした後、北海道教育大学名誉教授の山形積治氏を座長に迎え、議事が進められました。



第1回あさひばし子どもの水辺協議会

### 3省連携による取り組み「子どもの水辺」再発見プロジェクト

「子どもの水辺再発見プロジェクト」は、子どもたちの水辺の利用促進と地域における体験活動の充実をめざし、文部科学省・国土交通省・環境省が連携して進めている取り組みで、推進団体の「子どもの水辺サポートセンター」に登録すると、各種情報提供や人材派遣などの活動支援が受けられます。

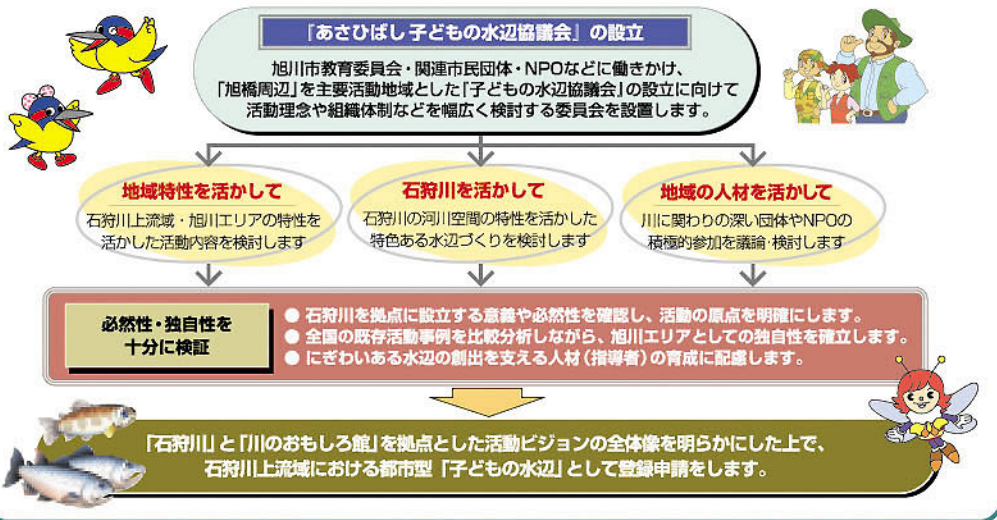
登録地は、全国221ヵ所・道内計32ヵ所(平成17年末現在)。旭川市内では、昨年4月、「ながやま子どもの水辺」が初の登録地として認定されました。

### 地域すべての人々が安全に楽しめる「にぎわいのある水辺づくり」をめざして

「あさひばし子どもの水辺協議会」では、永山に続く市内で2番目の「子どもの水辺」として今後登録をめざすとともに、車イス用スロープを備えた「リベライン旭川パーク・フラワーランド」を活用し、子どもたちやハンディのある人々が安全に親しめる「にぎわいのある水辺づくり」を推進します。

また、この取り組みの拠点となる「川のおもしろ館」と相互に連携し、旭川市街中心部という立地特性を生かした活動内容を検討していく方針です。

### ■「あさひばし子どもの水辺協議会」の設立について



## 出席者一覧

『第1回 あさひばし子どもの水辺協議会』には、以下の方々が出席されました。

### ●委員

所属	職名	氏名	備考
北海道教育大学	名誉教授	山形 積治	学識経験者
旭川市教育委員会 生涯学習部 青少年課	課長	清水 蓮雄	教育委員会
旭川市立大町小学校	校長	千代 清美	学校
旭川市立日章小学校	校長	岡部 正	学校
旭川市立大町小学校	P T A	後藤 美和子	学校
旭川開発建設部 治水課	課長補佐	羽山 英人	河川管理
旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課	課長	桑原 誠	河川管理
財団法人 旭川河川環境整備財団	専務理事	富所 博信	河川関係
児童クラブ ホロホロ	代表	谷地元 雄一	児童クラブ
旭川春光会	理事長	増子 彰	福祉団体
北海道ウオーキング協会(NPO法人旭川歩こう会)	主席指導員	加藤 昭一	市民団体
オブザーバー NPO法人アックスサポート旭川21	事務局長	川田 勝	市民団体
オブザーバー 旭川中央地区市民委員会	会長	今野 勝文	市民団体

### ●事務局

所属	職名	氏名	備考
旭川開発建設部 治水課	河川環境管理官	中山 仁	
旭川開発建設部 治水課	河川計画係主任	押野見 純司	
旭川開発建設部 治水課	河川計画係	尾関 敏久	
旭川開発建設部 治水課	河川環境係	首藤 初恵	
旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課	調整係長	田岡 和博	
旭川開発建設部 旭川河川事務所 計画課	計画係長	中田 倂二	
財団法人 旭川河川環境整備財団	事務局長	佐々木 忠義	
財団法人 旭川河川環境整備財団	職員	野々山 裕子	
(株)北海道ジェイ・アール・エージェンシー	ディレクター	小椋 尚希	